

平成 25 年 9 月 24 日

# 南 の 風 4 4

南部ミニバスケットボール連盟  
会 長 藤原 敬一

南部ブロック予選が無事終わりました。

子どもたちに、事故や大きな怪我もなく終了できましたことを、役員をはじめ関係者の皆様に感謝申し上げます。また、会場を快く提供してくださいましたチームの皆様、本当にありがとうございました。予選会場として使用できます体育館が偏ってしまい、それぞれのチームの皆様にはご迷惑をおかけすることが多い現状です。特に今回、石川チームには会場使用に当たり、複数回使用させていただいたり、台風の予備日としても提供いただいたりと無理なお願いをしてしまいました。本当にありがとうございました。南部連盟と致しましても手を尽くしておりますが、土日、祝祭日の1日使用が、中々ままならない状況です。現状をご理解いただきまして、今後ともご協力いただきたいと思います。

南部連盟予選、最終日の結果を簡単に書きます。(くわしくは南部のホームページを参照ください)

《男子》	優勝	六ッ川	《女子》	優勝	永田台
	準優勝	桜岡		準優勝	磯子
	3位	洋光台		3位	洋光台
	4位	永田台		4位	サンライズ
	5位	汐見台		5位	石川(惜しかったです)

この結果、男子は5位の汐見台まで、女子は4位のサンライズまでが市大会に出場することになります。今年は神奈川県で関東大会が行われます。そのため、関東予選県大会のベスト4が関東大会に出場できます。南部代表のチームの皆さん、全力で頑張ってください。

さて、43号で書いたオフバランス系のシュートの続きを書きます。南部予選の中で、ジノビリスステップでシュートに行く選手や、ギャロップステップでペイントエリアに飛び込む選手を目にすることがありました。ジノビリスステップの場合、1対1の場面が多いのですが、特にディフェンスにコースチェックされそうな時に、ワンステップで外側、ツーステップで内側が基本となります。注意点は、ツーステップ目でしっかり身体を支えて打つことです。さらに、ワンステップで止まってしまってツーステップ目を踏み切ると、トラベリングになってしまうので注意が必要です。男子は比較的容易にこのステップを身につけることができます。次にギャロップステップですが、ゾーンポジションのギャップやヘルプサイドからの遅れたディフェンスに対して使うと効果的です。ファウルからのバスカンも狙えるステップです。ギャップに飛び込む前に、右ドリブルの場合は強くドリブルを突いて、空中でボールを保持して、右足、左足の順に「タ、タン」というリズムで飛び込みシュートしましょう。シュートの時にダブルクラッチで打つのもバリエーションの一つです。最後にフローターのシュートについても触れておきます。ドリブルシュートに行こうとした時、クローズアウトされそうな場合、ワンステップで肘を伸ばしながらリリースします。クローズアップするのを「ティアドロップ」、アンダーで浮かすのを「スクープシュート」などと呼びます。ディフェンスの状態を見て選択することが大切です。繰り返しますが、これらのシュートは、ミニバス時代にぜひ身につけておきたいスキルの一つです。